

### 今月のピックアップ

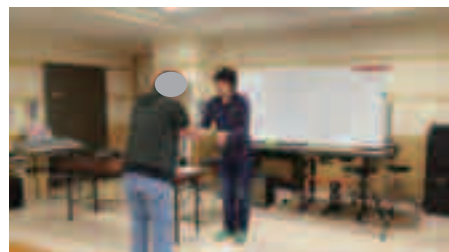
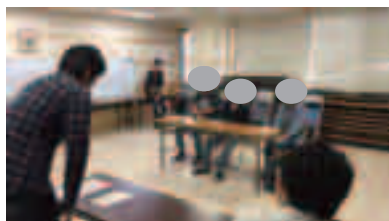
P1合宿型特別訓練プログラム第8期卒業・第10期開講  
 水害ボランティア  
 P2平成27年度文化祭開催



2015年10月20日発行 発行：遊遊館便り編集部  
 住所 〒197-0011 福生市福生2351-1  
 電話 042-553-2575 編集責任者 小川瑛/田村勇典  
 URL <http://www.npo-ysc.jp/>

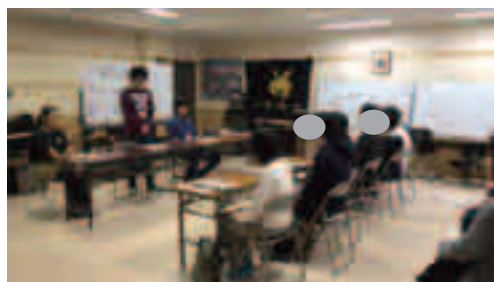
## 合宿型特別訓練プログラム 第8期訓練生卒業

9月24日に合宿型特別訓練プログラム第8期訓練生の卒業式を行いました。3月29日の開校式に8人の参加者から開始した今回の訓練プログラムでしたが、それぞれ早い段階で就職が決まり旅立っていきました。今回の卒業式はそれぞれ仕事の都合で少数での式となりました。長いようで短い6カ月間。思い返せば色々な経験を積み上げてきました。訓練は卒業となりましたが、彼らにとってはこれからがスタートです。辛いことや苦しいこともあると思いますが、ここYSCでの経験がくじけそうになったときの踏みとどまる助けになってくれればと思います。みなさん、本当に卒業おめでとうございます。GOOD LUCK!!



## 合宿型特別訓練プログラム 第10期訓練生開講

訓練第8期生と入れ替わりで、第10期生がやって参りました。9月27日に開講式が開かれ男性5名女性1名、計6名の訓練生が私たちと6カ月間いっしょに過ごすこととなります。訓練生とスタッフの初対面。みんな緊張していましたね～(^)日々のカリキュラムはもちろん、文化祭などのイベントを通してぜひ色々チャレンジし、成功や失敗いろんな経験を積んで、6カ月後の就職という目標に向けて進んで欲しいと思います。みなさん、よろしくお祈りします(^)



# 台風18号による鬼怒川氾濫 被災地支援 第2回水害ボランティア

前回に引き続き、今回も災害ボランティアのご報告です。台風18号に伴う大雨により、大規模な河川の氾濫が起こった茨城県常総市に10月7日に14名で災害ボランティアに再度参加して来ました。前回参加したときよりも復旧作業は進んでおり、現状回復へと着々と進んでいる様子でしたが、ところどころで道路沿いのガードレールが曲がっていたり、また災害の傷跡が残っていました。前回のボランティアでは家屋の土砂をかき出し、清掃をする作業を行いました。今回のボランティア作業では公園に集めた土砂の撤去を担当する事となりました。土砂撤去は見た目の土砂量以上に重労働で、復旧作業の大変さ、ボランティアによる被災地支援の必要性を実感しました。今回のボランティアでは住民の方々との直接の交流はありませんでしたが、被害に対する心境を考えると、とても辛いものがあります。今回の2回の被災地支援ボランティア活動を通じ、実際に体感し感じたことは寮生の中にも大きく刻まれたことでしょうか。少しでも早く復興することを願っています。



編集後記

寒さ増す今日この頃。YSCでは10月の年間行事である文化祭を無事開催することができました。ご来場頂いた皆様、ありがとうございました。

### 来月の予定

- ・ころりんフェスタ
- ・訓練校見学会

# 平成27年度 文化祭 RestaurantYSC レストランYSC 開催!!

食の秋、読書の秋、芸術の秋、今年も文化祭の時期がやってきました!

10月18日(日)に開催された文化祭ですが、今年のテーマは「YSC流 おもてなし」!! 来所された保護者や関係者の方々にYSCの良さや、日ごろの活動の成果を知ってもらい、なおかつ楽しんでいただくということで準備を進めてきました。今回はステージでの出し物に加え、食事も楽しんでいただくということで「Restaurant(レストラン)YSC」と銘打ち文化祭会場内にレストランをオープン!!ハロウィンを基調とした会場演出と本格的な料理でおもてなしをしました。

約一ヶ月間の準備期間では皆でメニューを考えるとところから始め、計7品の料理を作ることに決定! 皆で担当する料理を分担し、週一回の調理の練習と試行錯誤を重ねてきました。



料理の準備と同時並行でステージでの演目も準備も進めていました。今回、本部YSCで行う出し物は恒例のダンス、バンドに加え、皆で話し合っただけで決めた「ロシアルーレットゲーム」「多数決ゲーム」「推理映画」の3つ。来客の方も交えて楽しんでもらうというコンセプトのもと、それぞれ参加型ゲームを考えました。これも料理同様、企画の立案から内容の話し合いを重ね、皆で作りに上げてきました。時に、企画に対する考えの違いや意見の対立はあったものの、みんな良いものを作り上げたいという気持ちは一緒。最終的には皆の意見を纏め上げ、かたちにすることができました。特に「推理映画」に関しては、寮生たちも映画を作るなんて初めての試み。企画段階から大荒れでした笑。推理映画という性質上、事件のトリックに矛盾が無いのか? ミスリードはどう演出するか? など議論は白熱!! 原案からシナリオを完成させ撮影を始めた時にはもう文化祭まで残すところあと1週間。正直、間に合わないと思いましたが、彼らの頑張りはここから。実習やカリキュラムの合間を縫って3日ほどで撮影と編集を終えてしまいました。



みんなでメニュー作りと調理の練習



レシピも完成  
欄外のメモに試行錯誤の跡(笑)



試作品完成!!  
本番に提供した品はさらに改良を重ねています

## 文化祭当日!!



準備と練習はしてきたものの、やはり本番当日を迎えてしまうと不安になってくるものです。会場設置と飾りつけ、料理の仕込みは前日に終わらせてあったので、あとは13時からの開演に向けての最終的な調整と心の準備。厨房とウエイターの動きのシュミレーションをし、一日の流れを確認。ウエイター役は衣装やフェイスペイントでハロウィンを演出しました。

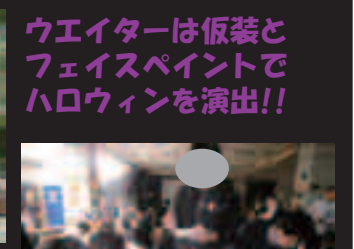
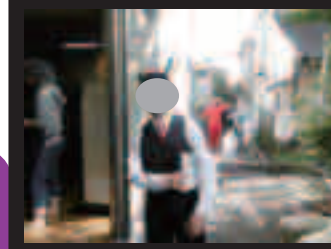
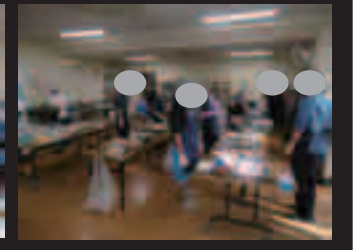


PM1時。午前中の理事長講演会が終わり、来客の方が続々と会場へ入場。まずはウエルカムドリンクで「おもてなし」。50人以上のお客さんをお迎え開会の挨拶。乾杯も終わったところでウエイターは注文取りに大忙し! 厨房も大忙し!! スタッフも寮生もフル回転でレストランを切盛りしていきます。最初は注文されたものがテーブルに届かなかったり、料理提供が間に合わないなど混乱していた現場も徐々に連携が取れるようになってくると、みんなの顔にも余裕が見えてきました。調理担当は声を出して注文の品と発注数を確認し合い、ウエイター同士も連携して各テーブルを回り注文を取っていました。



会場は50人以上の来客

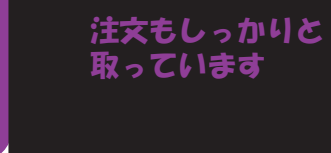
### 調理担当は大忙し!



ウエイターは仮装とフェイスペイントでハロウィンを演出!!



スタッフも仮装でお出迎え



注文もしっかりと取っています



ステージの演目も大盛り上がり。各部署、バンドやダンス、合唱や映像作品など工夫を凝らした演出で会場を盛り上げていました。本部YSCの出し物の多数決ゲームやロシアルーレットでは司会進行を努めたS君やN君が会場を盛り上げていました! 推理映画も好評で上演終了後、出演した寮生は拍手に包まれながらステージの上に。司会からの出演者インタビューに照れながらも最後までやりきった感想を嬉しそうに答えていました。

そんなこんなで終わった文化祭でしたが、頑張った分、みな良い表情をしていました。今回の文化祭も寮生にとって忘れられない思い出になることでしょう。おつかれさまでした!!

### バンドやダンス、激辛わさびシュークリームのロシアルーレットゲームも大好評

